

**諦めるな！
夢を追い続ける。**

From Special Adviser

Special Adviser System

スペシヤルアドバイザー制度とは

本学では、教育、法曹、スポーツなどの各分野で豊富な知識や経験を持ち、ご活躍されている方々に「スペシヤルアドバイザー」として就任していただいています。

講義をはじめ、講演会・研究会・シンポジウムなど様々な分野で講演をしていただいたり、学生を直接ご指導いただいたりすることによって、本学の教育・研究の発展に力を貸していただき、学生の成長を促すことを目標とした制度です。



01 Special Adviser Message

スポーツライター&キャスター

青島 健太 AOSHIMA KENTA

〔国立鹿屋体育大学 流通経済大学 日本医療科学大学 客員教授〕

夢と希望を抱き大学で自分自身を大きく成長させようと思っているみなさん。大学でみなさんを待っているのは、目標を叶えるための現実です。どうすればなりたい自分になれるのか、憧れを現実のものにできるのか。大学とは、そうした夢や希望を実現させるための学問や行動を実践する場です。

どんなに優れたナビゲーションシステムも行き先を入力しなければ機能しません。あなたはどこに行きたいのか、何になりたいのか。私たちと一緒に考え、そして学びましょう。

Profile

1958年 新潟県出身。春日部高校、慶應義塾大学、株式会社東芝と進み、ヤクルトスワローズに入団。プロ野球生活引退後、オーストラリアへ日本語教師として渡り、人々との交流を通してスポーツの素晴らしさの伝え手になることを決意し帰国。スポーツライターとして新しい道を歩み始め、現在はメディアを通して、スポーツの醍醐味を伝えている。

02 Special Adviser Message

一般社団法人 OVAL HEART JAPAN 代表
ブラ格ビーコーチ

大西 一平 ONISHI KAZUHIRA

大きく人口減少や少子高齢化が見込まれ、経済成長負担が急激に20-40代の個人へのしかかることが予測されるこれからの日本。社会に役立つ直接的な問題を見つめ、また課題を求め、すぐにも行動を変化させ、積極的に始動し始めることが今後の日本を大きく変化させることにつながります。未来に向けた期待すべき大阪国際大学はまさにその時代を直視し、高度スポーツ経験者や有識者、そして学生との新しいコミュニティの創造の場を築き、身近な地域に効率の高い地域貢献活動を生み、少子化や高齢化の進む中でより質の高い世代循環教育を創造します。私にとっても新時代の大学理念であるこのプロジェクトに参加できることは光栄であり、行動を積極的に起こし具体的な成果を確実に共に積み上げていくことに強い興味を抱いています。



Profile

1964年 大阪府出身。高校在学中に全国大会優勝を果たす。その後、明治大学ラグビー部では全国大学選手権ベスト4に導く。卒業後は株式会社神戸製鋼所ラグビー部で3年連続1位の座に輝き、現役を引退。日本人初のブラ格ビーコーチとなり精力的に活動を続けている。著書に「戦間集団の人間学～勝つために、個人は、組織は何をすべきか～」等。



撮影者 / 中野義樹

Profile

1939年大阪府出身。デザイン研究所卒業後、日本デザインセンター入社。黒田征太郎とK2設立。講談社出版文化賞【さしえ賞】【ブックデザイン賞】を受賞。第22回日本宣伝賞山名賞を受賞。エディトリアル、各種広告、企業CI、及びイベント会場構成のアートディレクションを手がけるほか、多数の小説に挿絵、雑誌にエッセイを連載など幅広く活動している。著書に「装丁問答」、共著に「〇△□アートディレクターの発想・現場・定着」等。

03 Special Adviser Message

アートディレクター

長友 啓典 NAGATOMO KEISUKE

[株式会社K2 代表 / 東京造形大学 客員教授]

大阪国際大学のアドバイザーに就任し、非常に光栄に思っています。何もまだ細かなことは決まっていますが、私自身の経験や感性、また著名なデザイナーやクリエイターと共に育んだ多くの経験、まさに「夢を形にする仕事」を通じて、人生に役立つヒントを学生の皆さんにお伝えしていければと個人的には考えています。学生にとどまらず視野を広げ様々なフィルターを通して世の中を見直すことが、今後の人生を大きく変えるきっかけとなります。これを機に様々な新しい出会いと新たな創造が始まることに胸が躍っています。

04 Special Adviser Message

弁護士

峯本 耕治 MINEMOTO KOJI

[NPO法人TPC(教師・親・子どものための)教育サポートセンター 代表]

高校・大学時代は、将来に向けて大きな可能性を感じると同時に、進路や人間関係など、様々なことに悩み、大きな不安を感じる時期でもあります。私自身は、そんな不透明な時代に大切なことの一つは、勉強や研究、部活動、ボランティア活動など、事の大小を問わず自分で目標を決めて、その目標に向けてチャレンジし、「その気」になって着実に頑張ってみることだと思っています。卒業するときに、「自分はこれを頑張った」と思うことができ、人にも伝えることができるものを持つことは、皆さんが、社会に出ていく上で、大変大きな力になると思います。そして、もう一つは、様々な問題や課題に対して、自分の意見や思いをもって、それを表現していく力をつけることです。言葉による表現、文章による表現、音楽や芸術的な表現。表現手段にも色々なものがありますが、この表現力も、これからの社会の中で生きていく上で本当に大切なスキルです。私自身も、そんな皆さんの頑張りとスキルアップに少しでも貢献できればと思っています。



Profile

1990年 弁護士登録 大阪弁護士会。一般の弁護士業務と共に、学校教育、児童虐待(児童福祉)、少年司法等の子どもの権利をめぐる諸問題についての活動を開始。イギリス留学で、教育システム、少年司法制度及び児童虐待防止制度についての研究を行う。帰国後、児童虐待防止委員などで活動。



05 Special Adviser Message

シェフ

山根 大助 YAMANE DAISUKE

【レストランテ ポンテベッキオ オーナーシェフ】

この大学の目標の重要なキーワードは、「全人教育」、「国際教育」そして「挑戦、勇気」です。その中で「国際教育」、つまりインターナショナルという事について、食の世界というのは、ますますインターナショナルになっていくと考えます。素材は常に世界中から集まってきます。さらに技術や手法などの情報は瞬時に世界中を巡り、美味しいといわれるレストランには世界中からお客様が来る時代となりました。そして、食材を取り巻く環境、安全を確保する事は、もはや日本だけの問題ではありません。子供の頃から食に対する関心が高くなければ家庭レベルの食生活の向上はありえませんし、ひいては国の食文化レベルの低下を招きかねないのが世界の常識となっています。こういう状況の中、食について皆さんと考える機会を持ちたいと思っています。もう一つのキーワード「挑戦、勇気」について、この学校を卒業して栄養士や調理師を目指す学生の皆様もたくさんおられると思います。食の世界に従事するのは中々大変です。しかし、たくさんのお客様の喜びの笑顔に触れる事も出来ました。この業界で数十年にわたり、プロとして常にチャレンジを続けてきました。そこから得たものを皆さんにお伝えする事を楽しみにしています。

Profile

1961年 大阪府出身。調理師専門学校を卒業後、神戸にあるイタリアンレストラン「ドンナロイヤ」に入社。その後、渡伊し各地で研修を積む。帰国後、大阪本町に「レストランテ ポンテベッキオ」をOPEN。イタリア政府より「CAVALIERE カヴァリエーレ」章を叙勲。著書に「素材を生かす山根流イタリア料理100」「RISTORANTE ITALIANO PONTE VECCHIO」等。



OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY



Professor Message



客員教授

阪口 葉子 SAKAGUCHI YOKO

社団法人 関西経済同友会 幹事
公立大学法人 大阪府立大学教育研究会議委員

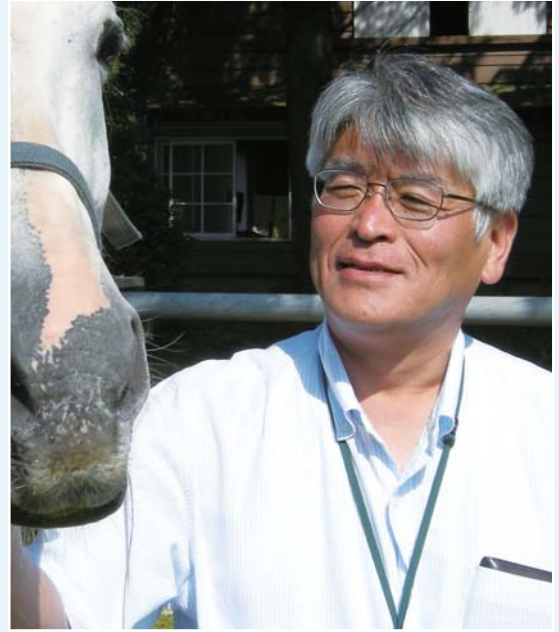
グローバル化が加速し、若者が世界の舞台上で活躍する機会は更に増えるでしょう。ビジネス、研究、スポーツに限らず、あらゆるジャンルに活躍の場があります。学生の皆様に期待することは、夢を諦めないことです。どうしたら実現できるかを研究し実践する、失敗したら再挑戦することです。努力が機会と出会った時に夢は叶います。大阪国際大学が、教育に加え社会貢献・留学・海外インターン等の機会を積極的に作り、学生が羽ばたく後押しをしています。2015年私も教員の1人となりました。学生の皆さんの就職や夢の実現に向けて、全力でサポートします。

Profile



兵庫県西宮市生まれ。関西学院大学社会学部卒業。国立大学法人和歌山大学大学院経済学研究科市場環境学修了。キャセイパシフィック航空客室乗務員、パンアメリカン航空グランドスタッフ、ユナイテッド航空教育担当を経て、同社関西国際空港支店長(2001年-2014年1月)。航空会社運営協議会議長歴任。著書に素敵なあなたになれる空港グランドスタッフの世界・グランドスタッフの神様が語りつくす!仕事の魅力と合格への近道(イカロス出版、2014年5月)

Professor Message



教授

眞鍋 昇 MANABE NOBORU

日本学術会議 連携会員
内閣府食品安全委員会 専門委員
東京大学 名誉教授

太平洋を取り囲む国々が国境を取りはらって自由に交易しようとする環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)が締結されようとしています。世界規模で急速に国際化が進行して、多くの人々が海外から日本にやってきて働くようになってきているだけでなく、海外に出かけて活躍する日本の若者が増えてきています。学生時代に国内外のボランティア活動を通じて社会と関わりながら、アジア諸国や欧米諸国の人たちと交流する海外留学を通して国際化を体験し、グローバルに活躍するチャンスをつかみとってください。

Profile



1954年 香川県出身。日本農薬株式会社研究員(1983年から)・バスターール研究所研究員(1988年から)・京都大学農学部助教授(1992年から)・東京大学農学部教授(2004年から)・欧州細胞病理学会奨励賞受賞(1990年)・日本畜産学会賞受賞(1998年)・日本学術振興会学術システム研究センター研究員・農林水産省審議会委員・家畜改良センター理事・日本繁殖生物学会理事長等・著書に「The Ovarg, Academic Press」(2003)等。



大阪国際大学

大阪国際大学短期大学部

グローバルビジネス学部

- グローバルビジネス学科
 - グローバルビジネスインテンシブ（特待生）コース
 - 経営経済コース
 - 情報ビジネスコース
 - 公共政策（公務員）コース
 - 国際ビジネスコース

国際教養学部

- 国際コミュニケーション学科
- 国際観光学科

人間科学部

- 心理コミュニケーション学科
- 人間健康科学科
- スポーツ行動学科（女子のみ）

短期大学部

- ライフデザイン総合学科（男女共学）
 - 栄養士コース
 - キャリアデザインコース
 - 観光・英語コース
- 幼児保育学科（男女共学）

〒570-8555 大阪府守口市藤田町6丁目21番57号
tel.06-6907-4310（入試・広報部直通）

<http://www.oiu.ac.jp/>